

第207回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成25年6月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,617	0.66	0.01	4,118	1.08	0.07
東部地区	14,263	-0.34	-0.16	5,707	-0.20	-0.03
西部地区	10,408	-0.90	-0.07	3,985	-0.07	-0.20
駅南地区	6,326	1.11	-0.23	2,756	1.92	-0.21
半田地区	3,694	2.29	0.10	1,402	2.63	-0.21
横山地区	5,601	-0.81	0.00	1,938	0.83	0.20
茨目・田尻地区	7,016	0.44	0.04	2,455	2.29	0.24
荒浜地区	5,040	0.31	0.07	2,015	-0.14	0.19
その他地区	19,658	-1.65	-0.09	7,155	-0.01	0.01
西山町地区	6,080	-1.42	-0.16	2,141	-0.60	-0.18
高柳町地区	1,727	-3.35	-0.05	800	-2.08	0.00
柏崎市計	89,430	-0.45	-0.07	34,472	0.44	-0.01
刈羽村	4,833	-0.37	0.20	1,577	0.63	0.25
小国地区（長岡市）	5,985	-1.40	-0.28	2,132	0.70	-0.09
出雲崎町	4,914	-1.93	-0.10	1,787	-1.27	0.00
合計	105,162	-0.57	-0.07	39,968	0.39	0.00

（資料出所：柏崎市、各市町村）

平成24年7月から世帯数・人口について外国人住民を含んだ数を掲載しております。対前年同月比は平成25年6月分まで、外国人を含まない数との対比となっております。人口動向は前年同月比では、すべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で406人、0.45%、刈羽村で18人、0.37%、小国地区（長岡市）で、85人、1.40%、出雲崎町で97人、1.93%とそれぞれ減少しており、全体では606人、0.57%の減少となっている。また、前月比においては、刈羽村で10人、0.20%の増加となったものの、柏崎市で64人、0.07%、小国地区で17人、0.28%、出雲崎町で5人、0.10%減少しており、全体では76人、0.07%減少している。一方、世帯数は、前年同月比では、出雲崎町で23世帯、1.27%減少したが、柏崎市で154世帯、0.44%、刈羽村で10世帯、0.63%、小国地区で15世帯、0.70%増加したことから、全体では156世帯、0.39%の増加となった。また、前月比においては、刈羽村で4世帯、0.25%増加しているが、柏崎市で5世帯、0.01%、小国地区で2世帯、0.09%減少した結果、全体では3世帯、0.00%減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,405		-1.40		4.15	
月間有効求職者	1,980		-6.29		-7.25	
月間有効求人倍率	0.71	0.94	0.04*	0.08*	0.08*	0.05*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,405人と前年同月比で20人、1.40%の減少となり、前月比では56人、4.15%増加している。

月間有効求職者数は、1,980人と前年同月比で133人、6.29%減少し、前月比でも155人、7.25%減少している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.71倍と前年同月比で0.04ポイント上回り、前月比でも0.08ポイント上回っている。なお、県平均0.94倍と比べると0.23ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が588人と前年同月比で13人、2.22%減少し、月間新規求職者数が431人と前年同月比で69人、13.80%減少した結果、月間新規求人倍率は1.36倍となり、前年同月の1.20倍に比べて0.16ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成25年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	35	-7	-6	123	25
共 同 住 宅	1	-1	0	6	-9
事 務 所	0	-1	0	2	-1
作 業 所・工 場	0	0	0	1	-1
営 業 建 物	4	1	2	7	2
公 共 建 物	2	1	2	2	1
そ の 他	9	-6	-12	36	-19
合 計	51	-13	-14	177	-2

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が51件と前年同月比で13件減少し、前月比では14件の減少となっている。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比7件の減少となり前月比でも6件減少している。共同住宅は前年同月比で1件減少しており、前月比では増減なしとなっている。

なお、工種全体の申請内容は、新築が40件となっており、また一般住宅(併用)35件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が16件(うち新築14件)、市外施工業者が19件(うち新築15件)となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,467	0.06	0.16	14,618	-5.37	-27.60
電 力	10,062	-2.93	-0.19	37,229	-2.03	5.38

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で42口、0.06%増加し、前月比でも、111口、0.16%増加している。一方、電力においては、前年同月比で304口、2.93%減少し、前月比でも20口、0.19%減少している。

使用量は、電灯が前年同月比で830kwh、5.37%減少し、前月比でも、5,575kwh、27.60%減少している。一方、電力においては、前年同月比で775kwh、2.03%減少し、前月比では、1,901kwh、5.38%の増加となった。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	995,398	-7.46	-24.14	745,042	5.53	6.92
営 業 用	189,281	12.21	1.89	120,974	2.64	2.47
工 業 用	725,615	1.22	14.39	114,469	-11.98	9.70
官 公 学 校 用	238,907	19.22	-5.14	88,913	5.54	20.18
そ の 他				386	144.30	-4.21
合 計	2,149,201	-0.57	-9.85	1,069,784	3.03	7.67

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で12,422m³、0.57%減少し、前月比でも234,938m³、9.85%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比は家庭用で減少しており、前月比では、家庭用、官公学校用で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で31,478m³、3.03%増加し、前月比でも、76,228m³、7.67%増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では工業用を除く用途で増加、前月比では、その他を除く用途で増加している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	86,118	-2.63	-5.11	90,040	-2.54	-4.83
西 山	41,055	0.91	-3.62	37,660	2.00	-5.65
米 山	21,000	2.91	-14.86	19,368	1.08	-12.92
合 計	148,173	-0.91	-6.23	147,068	-0.94	-6.19

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で1,363台、0.91%減少しており、前月比でも9,854台、6.23%減少している。

一方、出口においては、全体では前年同月比で1,406台、0.94%減少し、前月比でも、9,710台、6.19%減少している。

インター別で見ると、前年同月比では、柏崎インターの入口・出口で減少したものの、西山・米山インターでは入口・出口ともに増加、前月比では、すべてのインターの入口・出口で減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	369,136	0.76	1.16	146,658	-0.56	1.28
平 残	366,369	-0.17	-0.54	144,502	-0.48	0.57

預金は、末残が前年同月比で2,806百万円、0.76%増加し、前月比でも、4,245百万円、1.16%増加している。また、平残においては、前年同月比で624百万円、0.17%減少し、前月比では、2,012百万円、0.54%減少している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で829百万円、0.56%の減少となり、前月比では1,863百万円、1.28%増加している。平残においては、前年同月比で701百万円、0.48%の減少となり、前月比では、822百万円、0.57%の増加となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	21,232	-8.96	-18.30
交 換 金 額	14,025	0.14	-28.63
不 渡 り 手 形 枚 数	2	-33.33	-95.55
不 渡 り 手 形 金 額	2	38.14	-91.23

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で2,092枚、8.96%減少し、前月比でも4,758枚、18.30%減少している。また、交換金額においては前年同月比で20百万円、0.14%増加しており、前月比では5,628百万円、28.63%減少している。なお、不渡手形は2枚、2百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、2件（前年同月4件、前月7件）、負債総額4億円（同13億円、同39億円）となっており、地区別では下越地区で1件（燕市1件）、中越地区で1件（南魚沼市1件）発生し、上越地区では発生していない。業種別は、製造業が2件となっており、倒産原因別の状況については、販売不振2件となっている。件数、負債総額ともに前月比大幅に減少し負債総額は2013年最少となり、負債額10億円以上の大型倒産は発生していない。

景況感は、やや期待感が薄らいでおり、販売不振により製造業の倒産が2件発生している。消費税増税後の消費減退や円安による原材料高など、先行きに対する不安要素が残っている。